

岩手県臨床研修医短期海外研修（2027年春期）選考要領

1. 目 的

海外の医学や医療の状況を視察し、それに従事する医療人との国際的な交流により、医師としての視野を広げ、岩手県の医療に従事する医師のキャリアパス形成を支援する。

2. 研修期間

2027年4月19日（月）から4月23日（金）【予定】

往路旅程：4月17日（土）羽田空港出発、4月18日（日）NY着【予定】

復路旅程：4月24日（土）NY出発、4月25日（日）羽田空港到着【予定】

3. 対 象 者

岩手県内の臨床研修病院に在籍する 2027（令和9）年度2年次（現1年次）臨床研修医 3名

※ 但し、1名は岩手医科大学に在籍する臨床研修医から選出することとする。

4. 応募条件

- ・臨床研修修了後も、引き続き岩手県内の医療機関で勤務する意志があること。
- ・研修意欲が旺盛であり、人格・識見ともに優れていること。
- ・出発前に準備する書類及び帰国後の報告書等の提出期限を遵守できること。
- ・英語によるコミュニケーションがある程度可能であること。

5. 選考委員会

- （1）「岩手県臨床研修医短期海外研修 選考委員会」（以下、選考委員会）を設置する。
- （2）選考委員は、岩手県、岩手医科大学、研修引率指導医の各1名とする。なお、選考委員以外の研修引率指導医は、オブザーバーとして選考委員会に参加可能とする。
- （3）応募締切後、選考委員による書類審査及び面接試験を実施する。
- （4）面接試験終了後、選考委員会を開催し派遣者を決定する。

6. 選考基準

【面接試験】

応募書類の記載内容を基に候補者と面接を行い、研修参加者を決定する。

① 海外研修参加の意志

- ・海外研修への参加したい意欲はどの程度なのか（アピール度、積極性）。
- ・海外研修を通じて、どのようなことを学び経験したいか。

- ② 人格・識見
 - ・医師を志した理由
 - ・理想または目標とする医師像
 - ・想定される状況への対応
- ③ 岩手県の医療従事の気概・信念
 - ・岩手県の医療の現状と課題について、どの程度関心があり問題意識を持っているか。
 - ・臨床研修終了後に岩手県内の医療に従事する意志はどの程度あるか。
- ④ 心身の健康状態
 - ・海外で研修を行うことから、心身ともに健康状態は良好であるか
- ⑤ 英語能力（提出書類の確認、面接官からの英語の質問）
 - ・自己PR、臨床研修内容について、英語での質問に対する回答をスムーズにできるか。
 - ・TOEIC、英検等の成績や留学・海外居住経験を参考にコミュニケーション能力はどの程度あるか。

【評価・評定】

①書類審査

- ・申込書の記載内容を基に、面接試験時の回答と齟齬がないか。また、記載内容が充実しているかを審査し、別紙の評価表に1～5点の点数で評価する。

②面接試験

- ・面接員は岩手県代表者、岩手医科大学代表者、研修引率指導医の各1名とする。
- ・面接員は評定要素ごとに1～5点の点数で評価する。

③評価及び研修参加者の決定

- ・書類審査及び面接試験の合計点を算出し、上位3名を研修参加者として決定する。
なお、合計点の6割以上の点数を取得した者を派遣対象とする。※

※【各項目の評価点数について】

5（優れている）	→	1（劣る）
----------	---	-------